

平成 29 年度 事業報告書および決算報告書

自 平成 29 年 1 月 1 日
至 平成 29 年 12 月 31 日

公益財団法人 河北文化事業団

1. 事業の報告

(1) 主催事業

(イ) 第66回（平成28年度）河北文化賞の贈呈

東北の学術、芸術、体育、産業、社会活動の各分野で顕著な業績を上げた個人、団体に贈る第66回河北文化賞は、東北6県から推挙を受けた計40件の中から個人4、団体3の計7件の授賞を決定した。贈呈式は平成29年1月17日、仙台市の仙台国際ホテル「平成の間」で、東北各県各界の代表約380人の列席を得て行った。

※河北文化賞贈呈式に当たり、河北文化賞の意義や目的を広報するため、これまでの受賞者を紹介した冊子を刊行した。

受賞者と業績は次の通り。

- 「東北地方および世界の小児医療向上への貢献」
宮城県立こども病院名誉院長 大井 龍司氏
- 「多年にわたり漆工芸を通して東北の芸術文化の向上に寄与」
漆芸家 沓澤 則雄氏
- 「全日本合唱コンクールで4年連続の混声・女声2冠」
郡山市立郡山第五中学校合唱団
- 「リオデジャネイロ五輪 バドミントン女子ダブルスで金メダル」
日本ユニシス 高橋礼華・松友美佐紀ペア
- 「リオデジャネイロ五輪 レスリング男子グレコローマンスタイル59キロ級で銀メダル」
アルソック 太田 忍氏
- 「高校バスケット全国選抜優勝大会3年連続優勝」
明成高等学校男子バスケットボール部
- 「省エネに資する超低損失ナノ結晶軟磁性材料の発明とその工業化による
東北の復興・新生への貢献」
東北大学リサーチプロフェッサー・金属材料研究所教授 牧野 彰宏氏

贈呈式では、一力雅彦理事長が受賞者の業績を紹介し、「今後も研さんを積み、河北文化賞の意義をより深いものにしていただきたい」とあいさつ。鈴木紳一常務理事が審査経過を報告し、一力理事長が受賞者に本賞の賞牌と副賞の金一封を贈った。各受賞者のあいさつの後、東北観光推進機構会長の清野智氏が「東北新時代」と題して記念講演を行った。引き続き茶話会に移り、各推挙者から受賞者それぞれの人柄や業績の紹介があり、盛会のうちに幕を閉じた。

(ロ) 第80回河北美術展の開催

河北新報社との共催で第80回河北美術展を4月27日から5月9日まで、仙台市の藤崎本館7階催事場と8階グリーンルーム、一番町館5階で開催した。

わが国最大級の地方公募展として歴史、規模を誇る同展は、東北における美術文化の向上に大きな役割を果たしており、中央画壇にも数多くの人材を輩出している。今回は、日本画、洋画、彫刻の3部門に、東北6県はもとより全国各地から858点（前回922点）の作品が寄せられた。展覧会には、厳しい審査で選ばれた入賞・入選366点、さらに審査員、参与、顧問、招待作家の作品57点の計423点が展示され、連日多くの美術ファンでにぎわった。

最高賞の河北賞は、日本画＝奥山和子（仙台市）、洋画＝天満秀人（会津若松市）、彫刻＝佐藤しず子（仙台市）の各氏。文部科学大臣賞は、洋画＝相沢忠雄氏（宮城・利府町）が受賞した。審査は、日本画＝岡村倫行（日展）、宮廻正明（日本美術院）、洋画＝村田省蔵（日展）、藪野健（二紀会）、池口史子（立軌会）、彫刻＝木戸修（無所属）の各氏が行った。本展終了後、栗原市、大崎市、利府町で巡回展を開催、好評を博した。

(ハ) 若鷲旗争奪第46回東北中学校野球大会 兼 第39回全国中学校軟式野球大会東北予選会の開催

東北中学校体育連盟、東北軟式野球連盟、青森県教育委員会、八戸市教育委員会との共催で、第46回東北中学校野球大会を第39回全国中学校軟式野球大会の東北予選会と兼ねて8月5日から7日までの3日間、八戸市の長根公園野球場と東運動公園野球場を会場に開催した。

東北各県から十和田・造道（青森）、北陵・仙北（岩手）、秀光中教校・金成（宮城）、山王・横手南（秋田）、飯豊・河北（山形）、植田・中央台南（福島）の計12チームが出場、熱戦を繰り広げ、秀光中教校が4年連続5度目の優勝を飾り、若鷲旗を手にした。

(ニ) 第64回河北書道展の開催

第64回河北書道展を河北新報社との共催で、9月3日から9日まで、今回より仙台駅東口のTFUギャラリーミニモリに会場を移して開催した。東北各県から会友、一般合わせて956点（前回944点）の応募があった。

大友青陵審査委員長以下の審査員が厳正かつ慎重な審査を行った結果、入賞・特選・準特選・入選828点が決まった。河北賞は、第1部＝末永瑞鳳（東松島市）、第2部＝小川好子（仙台市）、第3部＝後藤 恭（仙台市）、第4部＝臼井真理（気仙沼市）、

第5部＝尾形澄神（仙台市）、第6部＝高野舜一（仙台市）、第7部＝中村豊苑（宮城・村田町）の各氏が受賞した。

展覧会には、入賞、入選作品と役職者の作品を合わせた1,006点を展示、訪れる書道ファンを楽しませた。本展終了後、大崎市で巡回展を開催した。

(ホ) 第61回全東北ピアノコンクールの開催

東北放送、東北放送文化事業団との共催で、第61回全東北ピアノコンクール本選会を6月11日、仙台市の宮城野区文化センターで開催した。今回は東北6県にゆかりの33人が参加、うち予選を通過した8人が本選に出場。審査の結果、洗足音楽大4年加藤直子さん（仙台市出身）が第1位に輝き、文部科学大臣賞を受賞した。

同コンクールは、東北の音楽文化の振興と若手演奏家を育成しようと昭和32年に創設。以来、多くの優れたピアニストを中央楽壇に送り出すなど、大きな成果を上げている。

(ヘ) 第26回河北工芸展の開催

河北新報社、宮城県文化振興財団との共催で、第26回河北工芸展を11月8日から13日まで、仙台市のTFUギャラリーミニモリで開催した。

同展は東北の工芸美術の振興と発展を目的に、平成4年に創設。東北をはじめ全国各地から215点（前回227点）の応募があった。伊藤赤水（日本工芸会）、春山文典（現代工芸美術家協会）、内藤英治（日本新工芸家連盟）の3氏が審査に当たり、入賞・入選159点を選んだ。

最高賞の河北賞は、陶磁の及川貴宏氏（仙台市）が受賞。展覧会場には、入賞、入選作に審査員、参与、顧問、招待作家の作品を加えた196点が展示され、連日多くの工芸ファンが詰め掛けた。

(2) 協力事業

宮城県芸術協会、河北新報社などが主催する第54回宮城県芸術祭に協力、優秀な成績を収めた12人に本団から奨励賞を交付した。

受賞者は、絵画部＝畑中良二、帆苅清治、三浦頼子、写真部＝伊藤克彦、庄司多賀雄、書道部＝石井秀苑、大町青蓮、木村笙園、佐藤孝輝、谷津昌弘、遊佐聖心、文芸部＝山本一史の各氏。

2. 庶務・管理

1. 理事・監事に関する事項

- (1) 平成29年2月14日開催の定時評議員会において、任期満了に伴う再任の理事9名、監事2名の選任と、理事選任の決議が行われ、再任理事9名、再任監事1名と新任監事1名が下記のとおり選出された。

任期は平成31年定時評議員会終結の時まで。

理事 再任 一力雅彦、鈴木紳一、里見 進、伊藤敬幹、久道 茂、松木 茂、
松澤伸介、大場尚文、中里博司

監事 再任 木村 定

監事 新任 鈴木 隆

監事 退任 三井精一

- (2) 平成29年2月28日開催の臨時理事会において、理事長および常務理事の選定を行い、下記2名が選出された。

代表理事（理事長） 一力雅彦

常務理事 鈴木紳一

- (3) 平成29年10月31日開催の臨時評議員会において、理事および監事退任に伴う選任が行われ、下記理事・監事各1名が選出された。

理事 新任 坂井 究

理事 退任 松木 茂

監事 新任 小野木克之

監事 退任 木村 定

2. 評議員に関する事項

- (1) 平成29年2月14日開催の定時評議員会において、任期満了に伴う再任の評議員9名選任の決議が行われ、再任評議員8名、新任評議員1名が下記のとおり選出された。

任期は平成33年定時評議員会終結の時まで。

評議員 再任 宇部文雄、有川幾夫、渡辺雄彦、濱田直嗣、鈴木隆一、
火煙雅之、加藤伊佐雄、西川善久

評議員 新任 佐藤 清

評議員 退任 佐藤孝好

(2) 平成29年10月31日開催の臨時評議員会において、評議員退任に伴う評議員の選任が行われ、下記1名が新評議員として選出された。

評議員 新任 長瀬直之
 評議員 退任 火煙雅之

3. 会議に関する事項

(1) 理事会

第1回通常理事会（平成29年1月27日 仙台国際ホテル）

議 事	結 果
1. 平成28年度事業報告書案承認の件 2. 平成28年度決算報告書案承認の件 3. 定時評議員会の日程及び場所並びに目的である事項等の件 報告	原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決
1. 理事長、常務理事の職務執行状況の件	

第1回臨時理事会（平成29年2月28日）

議 事	結 果
1. 一力雅彦理事を理事長に選定する件 2. 鈴木紳一理事を常務理事に選定する件	理事全員の同意書により可決 理事全員の同意書により可決

第2回臨時理事会（平成29年10月20日）

議 事	結 果
1. 理事の退任に伴う補欠選任候補者推薦の件 2. 監事の退任に伴う補欠選任候補者推薦の件 3. 評議員退任に伴う補欠選任候補者推薦の件 4. 平成29年度第1回臨時評議員会開催の件	理事全員の同意書により可決 理事全員の同意書により可決 理事全員の同意書により可決 理事全員の同意書により可決

第2回通常理事会（平成29年12月8日、河北新報社役員会議室）

議 事	結 果
1. 第67回（平成29年度）河北文化賞授賞候補者（団体）承認の件 2. 平成30年度事業計画書案承認の件 3. 平成30年度収支予算書案承認の件 報告 1. 理事長、常務理事の職務執行状況の件	原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決

(2) 評議員会

第1回定時評議員会（平成29年2月14日、仙台国際ホテル）

議 事	結 果
1. 議事録署名人の選出 2. 平成28年度事業報告書案承認の件 3. 平成28年度決算報告書案承認の件	原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決

第1回臨時評議員会（平成29年10月31日）

議 事	結 果
1. 理事1名退任に伴う補欠選任の件 2. 監事1名退任に伴う補欠選任の件 3. 評議員1名退任に伴う補欠選任の件	評議員全員の同意書により可決 評議員全員の同意書により可決 評議員全員の同意書により可決

(3) 委員会

①河北文化賞事前審査小委員会

（平成29年11月16日、河北新報社3階第3会議室）

…第67回（平成29年度）河北文化賞受賞候補者の選考

②河北文化賞 審査委員会

（平成29年12月8日、河北新報社役員会議室）

…第67回（平成29年度）河北文化賞受賞者の最終選考

3. 決算の報告

貸借対照表

(平成29年12月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,394,481	3,418,391	△ 23,910
現金	91,572	129,330	△ 37,758
普通預金	3,002,909	889,061	2,113,848
定期預金	300,000	2,400,000	△ 2,100,000
流動資産合計	3,394,481	3,418,391	△ 23,910
2. 固定資産			
(1)基本財産			
有価証券	59,511,082	59,566,623	△ 55,541
定期預金	11,000,000	11,000,000	0
基本財産合計	70,511,082	70,566,623	△ 55,541
(2)特定資産			
河北文化賞基金	12,400,000	12,400,000	0
事業拡大準備金	4,000,000		4,000,000
特定資産合計	16,400,000	12,400,000	4,000,000
固定資産合計	86,911,082	82,966,623	3,944,459
資産合計	90,305,563	86,385,014	3,920,549
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	36,720	0	36,720
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	36,720	0	36,720
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	70,511,082	70,566,623	△ 55,541
指定正味財産合計	70,511,082	70,566,623	△ 55,541
(うち基本財産への充当額)	(70,511,082)	(70,566,623)	△ 55,541
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	19,757,761 (16,400,000)	15,818,391 (12,400,000)	3,939,370 (4,000,000)
正味財産合計	90,268,843	86,385,014	3,883,829
負債及び正味財産合計	90,305,563	86,385,014	3,920,549

正味財産増減計算書

(平成29年1月1日から平成29年12月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,497,272	1,251,270	246,002	
基本財産受取利息	717,272	717,270	2	
基本財産受取配当金	780,000	534,000	246,000	
② 特定資産運用益	1,604	3,426	△ 1,822	
運用財産受取利息	1,604	3,426	△ 1,822	
③ 受取負担金	10,400,000	5,700,000	4,700,000	
④ 受取寄付金	0	0	0	
⑤ 雑収益	170,000	185,000	△ 15,000	
経常収益計	12,068,876	7,139,696	4,929,180	
(2) 経常費用				
① 事業費支出	13,365,687	8,498,669	4,867,018	
河北文化賞受賞費	8,370,568	4,327,856	4,042,712	
河北文化賞会場費	2,100,307	1,716,110	384,197	
河北文化賞旅費交通費	395,480	175,000	220,480	
河北文化賞印刷費	372,388	349,882	22,506	
河北文化賞諸経費	569,764	376,097	193,667	
主催後援費	1,492,380	1,488,924	3,456	
協力費	64,800	64,800	0	
② 管理費支出	763,819	954,250	△ 190,431	
給与手当	0	178,192	△ 178,192	
臨時雇用手当支出	0	0	0	
会議費	137,178	147,248	△ 10,070	
旅費交通費	138,380	120,000	18,380	
通信運搬費	32,636	28,116	4,520	
消耗什器備品費	0	0	0	
消耗品費	0	0	0	
印刷製本費	107,520	116,640	△ 9,120	
資料費	0	0	0	
雑費	348,105	364,054	△ 15,949	
経常費用計	14,129,506	9,452,919	4,676,587	
当期経常増減額	△ 2,060,630	△ 2,313,223	252,593	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	6,000,000	0	6,000,000	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	6,000,000	0	6,000,000	
当期一般正味財産増減額	3,939,370	△ 2,313,223	6,252,593	
一般正味財産期首残高	15,818,391	18,131,614	△ 2,313,223	
一般正味財産期末残高	19,757,761	15,818,391	3,939,370	
II 指定正味財産増減の部				
① 基本財産運用益	△ 55,541	△ 55,541	0	
基本財産受取利息	△ 55,541	△ 55,541	0	
当期指定正味財産増減額	△ 55,541	△ 55,541	0	
指定正味財産期首残高	70,566,623	70,622,164	△ 55,541	
指定正味財産期末残高	70,511,082	70,566,623	△ 55,541	
III 正味財産期末残高	90,268,843	86,385,014	3,883,829	

正味財産増減計算書内訳表

(平成29年1月1日から平成29年12月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			公益目的 事業会計	法人会計	合 計
	公 1 (河北文化賞事業)	公 2 (主催共催協力事業)	共 通			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 基本財産運用益	0	0	1,497,272	1,497,272	0	1,497,272
基本財産受取利息	0	0	717,272	717,272	0	717,272
基本財産受取配当金	0	0	780,000	780,000	0	780,000
② 特定資産運用益	1,487	0	0	1,487	117	1,604
運用財産受取利息	1,487	0	0	1,487	117	1,604
③ 受取負担金	8,700,000	0	0	8,700,000	1,700,000	10,400,000
④ 受取寄付金	0	0	0	0	0	0
⑤ 雑収益	0	150,000	0	150,000	20,000	170,000
経常収益計	8,701,487	150,000	1,497,272	10,348,759	1,720,117	12,068,876
(2) 経常費用						
① 事業費支出	11,808,507	1,557,180	0	13,365,687	0	13,365,687
河北文化賞受賞費	8,370,568	0	0	8,370,568	0	8,370,568
河北文化賞会場費	2,100,307	0	0	2,100,307	0	2,100,307
河北文化賞旅費交通費	395,480	0	0	395,480	0	395,480
河北文化賞印刷費	372,388	0	0	372,388	0	372,388
河北文化賞諸経費	569,764	0	0	569,764	0	569,764
主催後援費	0	1,492,380	0	1,492,380	0	1,492,380
協力費	0	64,800	0	64,800	0	64,800
② 管理費支出				0	763,819	763,819
給与手当	0	0	0	0	0	0
臨時雇用手当支出	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	137,178	137,178
旅費交通費	0	0	0	0	138,380	138,380
通信運搬費	0	0	0	0	32,636	32,636
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	107,520	107,520
資料費	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	348,105	348,105
経常費用計	11,808,507	1,557,180	0	13,365,687	763,819	14,129,506
当期経常増減額	△ 3,107,020	△ 1,407,180	1,497,272	△ 3,016,928	956,298	△ 2,060,630
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	6,000,000	6,000,000	0	6,000,000
(2) 経常外費用						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	6,000,000	6,000,000	0	6,000,000
他会計振替額	1,028,359	1,407,180	△ 1,494,000	941,539	△ 941,539	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,078,661	0	6,003,272	3,924,611	14,759	3,939,370
一般正味財産期首残高	0	0	15,360,054	15,360,054	458,337	15,818,391
一般正味財産期末残高	△ 2,078,661	0	21,363,326	19,284,665	473,096	19,757,761
II 指定正味財産増減の部						0
① 基本財産運用益				△ 55,541	0	△ 55,541
基本財産受取利息	0	0	△ 55,541	△ 55,541	0	△ 55,541
当期指定正味財産増減額	0	0	△ 55,541	△ 55,541	0	△ 55,541
指定正味財産期首残高	0	0	70,566,623	70,566,623	0	70,566,623
指定正味財産期末残高	0	0	70,511,082	70,511,082	0	70,511,082
III 正味財産期末残高	△ 2,078,661	0	91,874,408	89,795,747	473,096	90,268,843

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

取得原価法

(2) 固定資産の減価償却について

なし

(3) 引当金の計上基準について

なし

(4) 資金の範囲について

資金の範囲には現金、預金及び信託、有価証券を含めている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	11,000,000	0	0	11,000,000
小 計	11,000,000	0	0	11,000,000
有価証券				
有価証券	59,566,623	0	55,541	59,511,082
小 計	59,566,623	0	55,541	59,511,082
合 計	70,566,623	0	55,541	70,511,082
特定資産				
河北文化賞基金	12,400,000	0	0	12,400,000
事業拡大準備金	0	4,000,000	0	4,000,000
合 計	12,400,000	4,000,000	0	16,400,000

財 産 目 録

(平成29年12月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金預金				
	現金	手元保管	運転資金として	91,572	
	普通預金	七十七銀行本店	運転資金として	2,454,445	
		みずほ信託銀行仙台支店	運転資金として	276,955	
		三井住友信託銀行仙台支店	運転資金として	232,318	
		仙台銀行本店	運転資金として	39,191	
		七十七銀行本店	運転資金として	300,000	
	定期預金	みずほ信託銀行仙台支店	運転資金として	0	
流動資産合計				3,394,481	
(固定資産)	基本財産	有価証券	河北新報社株式	公益目的事業及び管理目的の財源として使用する資産である。	59,511,082
			東北放送株式		
			大和証券利付国債		
	定期預金	みずほ信託銀行仙台支店	公益目的保有財産であり、運用益を公的事業共有の財源として使用している。	5,700,000	
		三井住友信託銀行仙台支店		5,300,000	
		特定資産	定期預金	七十七銀行本店	河北文化賞基金であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。
	(河北文化賞基金)	仙台銀行本店	2,000,000		
	普通預金	七十七銀行本店	事業拡大の準備金であり、運用益を公益目的事業の財源として使用する。	4,000,000	
	(事業拡大準備金)				
	固定資産合計				86,911,082
資産合計				90,305,563	
負債合計	未払金			36,720	
正味財産				90,268,843	

財産目録明細および保管証

(平成29年12月31日現在)

(基本財産)

(イ)定期預金

(単位：円)

銘 柄	数 量	契約年月日	償還月日
みずほ信託銀行	5,000,000	平成 25- 2-20	平成 30- 2-20
	700,000	平成 29-12-22	平成 30-12-22
小 計	5,700,000		
三井住友信託銀行	5,000,000	平成 25- 2-20	平成 30- 2-20
	300,000	平成 26- 3- 5	平成 31- 3- 5
小 計	5,300,000		
合 計	11,000,000		

(ロ)有価証券

(単位：円)

銘 柄	数 量	券面額	配当率	取得年月日	金 額
河北新報社株式	5 4 0 株	10,000	6%	昭和 30-12-30	5,400,000
東北放送株式	6 0 0 株	5,000	7%	昭和 30- 9-30	3,000,000
利 付 国 債	51,000,000 101.02 (100円当り)			自平成 21-10- 8 至平成 31- 9-20	51,520,200
	経過利息相当取得額 (1 8 日分)				35,210
前年度残					51,166,623
	※超過払い分の精算 (10 年償却 8 回目)				△ 55,541
小 計	平成 29 年度残				51,111,082
合 計					59,511,082

上記(イ)通帳(ロ)株券は本団金庫に保管してあります。

(特定資産)

(イ)定期預金

(単位：円)

銘 柄	数 量	預 入 日	期 間
七十七銀行	10,400,000	平成 29-10-30	3 カ月
仙 台 銀 行	2,000,000	平成 28- 3-24	24 カ月
合 計	12,400,000		

上記(イ)通帳は本団金庫に保管してあります。

(運用財産)

(ニ)定期預金

(単位：円)

銘 柄	数 量	預 入 日	期 間
七十七銀行	300,000	平成 29-10- 8	3 カ月
合 計	300,000		

上記(ニ)通帳は本団金庫に保管してあります。

(ホ)普通預金

(単位：円)

預 け 先	記帳番号	残 高
七十七銀行	0108146	6,454,445
みずほ信託銀行	25511	276,955
三井住友信託銀行	3797763	232,318
仙 台 銀 行	6553001	39,191
合 計		7,002,909

上記(ホ)通帳は本団金庫に保管してあります。

(ハ)現 金

(単位：円)

手 許 有 高	91,572
---------	--------

上記現金は本団金庫に保管してあります。

財 産 増 減 表

(単位：円)

科 目	残 高	増 減 額	事 由
現 金	平成 29 年度	91,572	△ 37,758
	平成 28 年度	129,330	
普 通 預 金	平成 29 年度	7,002,909	6,113,848
	平成 28 年度	889,061	
定 期 預 金	平成 29 年度	23,700,000	△ 2,100,000
	平成 28 年度	25,800,000	
有 価 証 券	平成 29 年度	59,511,082	△ 55,541
	平成 28 年度	59,566,623	
合 計	平成 29 年度	90,305,563	3,920,549
	平成 28 年度	86,385,014	